

平成29年度第3回 高松市高齢者保健福祉計画推進懇談会	資料 2-1
平成30年1月18日（木）	

第7期高松市高齢者保健福祉計画素案について

【1】第7期計画の概要（1/2）

1. 計画策定の根拠

本計画は、老人福祉法の規定に基づく「老人福祉計画」と介護保険法の規定に基づく「介護保険事業計画」を一体のものとして、3年に1度策定します。

高松市高齢者保健福祉計画

・老人福祉計画（第20条の8第1項）

全ての高齢者を対象とした、保健福祉事業全般に関する計画

・介護保険事業計画（第117条第1項）

要介護（要支援）高齢者、要介護（要支援）となるリスクの高い高齢者を対象とした、介護（予防）サービスや、介護予防事業に関する実施計画

介護保険料
介護保険サービス見込量
など

2. 計画期間

第6期以降の計画は「地域包括ケア計画」と位置付けられ、団塊の世代が全て75歳以上となる2025年（平成37年）までの各計画期間を通じて、地域包括ケアシステムを段階的に構築することとされています。

H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)
第6期高齢者保健福祉計画 (介護保険事業計画)			第7期高齢者保健福祉計画 (介護保険事業計画)			第8期高齢者保健福祉計画 (介護保険事業計画)			第9期高齢者保健福祉計画 (介護保険事業計画)		

2025年に向けて、地域包括ケアシステムを段階的に構築

【1】第7期計画の概要（2/2）

3. 第7期計画のポイント（★：主な新規・拡充事業）

○「我が事・丸ごと」を柱とする、地域共生社会の推進

○ 高齢化の進展に伴う、複合的課題への対応（8050問題、ダブルケア等）

○ 高齢者の自立支援・重度化防止に向けた取組の推進

○ 認知症施策の推進

○ 介護を行う家族への支援、虐待防止対策の推進

○ 「介護離職ゼロ」に向けた、サービス基盤の整備

○ 平成30年度から同時スタートとなる、香川県保健医療計画等との整合性の確保

重点課題① 包括的な支援体制の構築
7 包括的な相談支援体制の推進（★相談支援体制の充実）

重点課題② 介護予防と社会参加の推進
1 介護予防・重度化防止の推進（★一般介護予防事業の実施）
2 居場所づくりの推進
（★専門職や民間事業者との連携による各居場所の活動支援）

重点課題① 包括的な支援体制の構築
5 認知症施策の推進
（★認知症カフェの設置・運営、認知症初期集中支援チーム）

重点課題① 包括的な支援体制の構築
3 生活支援・見守り体制の充実
（★ICT技術の活用や、移動販売事業者による高齢者の見守り）
4 家族介護支援の推進
6 地域包括支援センターの機能強化

重点課題① 包括的な支援体制の構築
2 介護保険サービスの充実
（★特養等の整備量に介護離職ゼロ対応分を上乗せ）

重点課題③ 生活環境の充実
1 住まいの整備・充実

重点課題① 包括的な支援体制の構築
2 介護保険サービスの充実

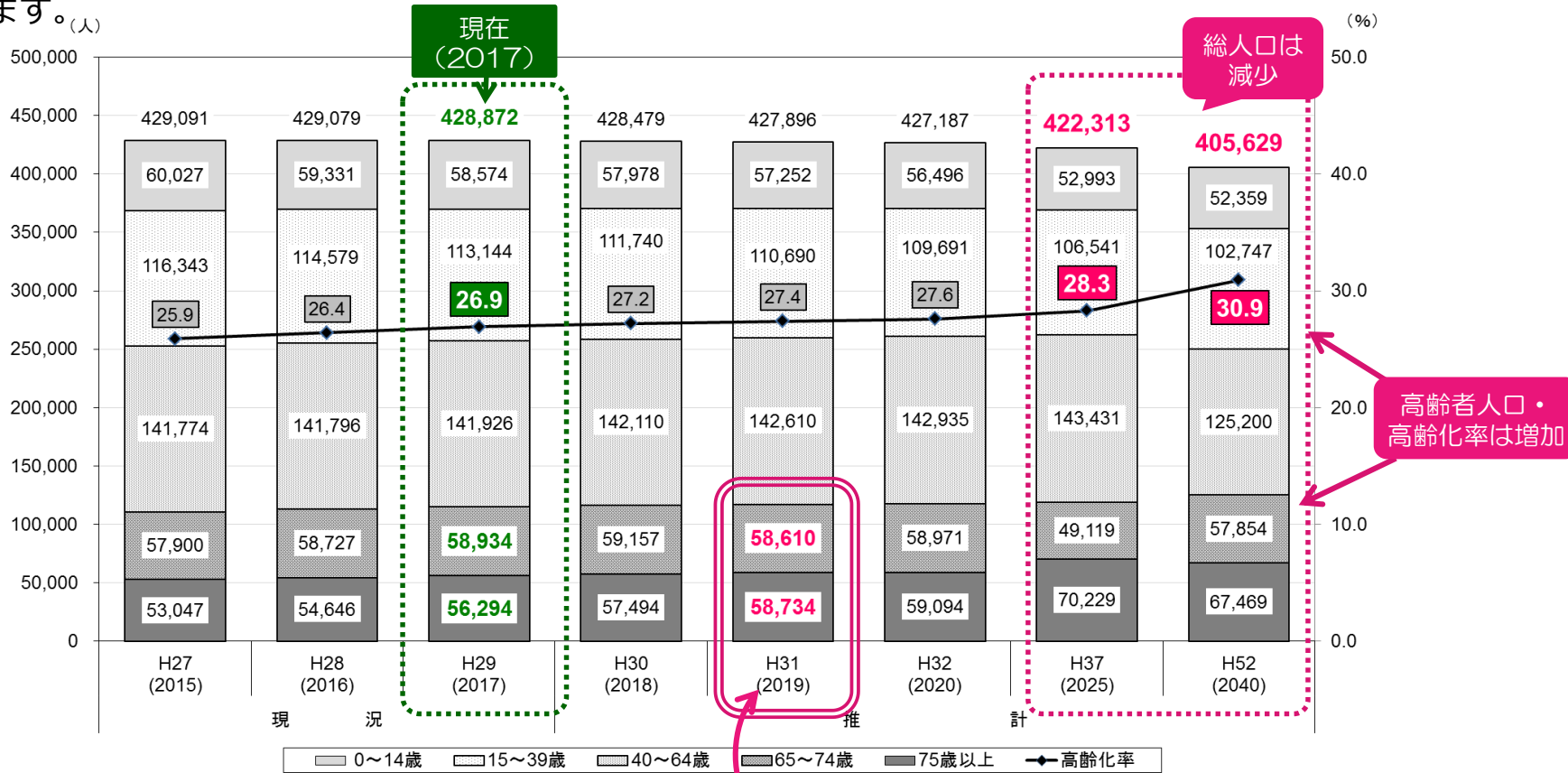


【2】第I部 総論 (1/4)

●本市の高齢者を取り巻く概況

1. 人口の推移

高松市の将来人口については緩やかな減少傾向で推移しています。その一方で、65歳以上の高齢者人口については増加傾向で推移し、高齢化率は、団塊の世代が全て後期高齢者となる平成37（2025）年には28.3%、団塊ジュニア世代が65歳以上の高齢者となる52（2040）年には、30.9%に増加することが見込まれます。



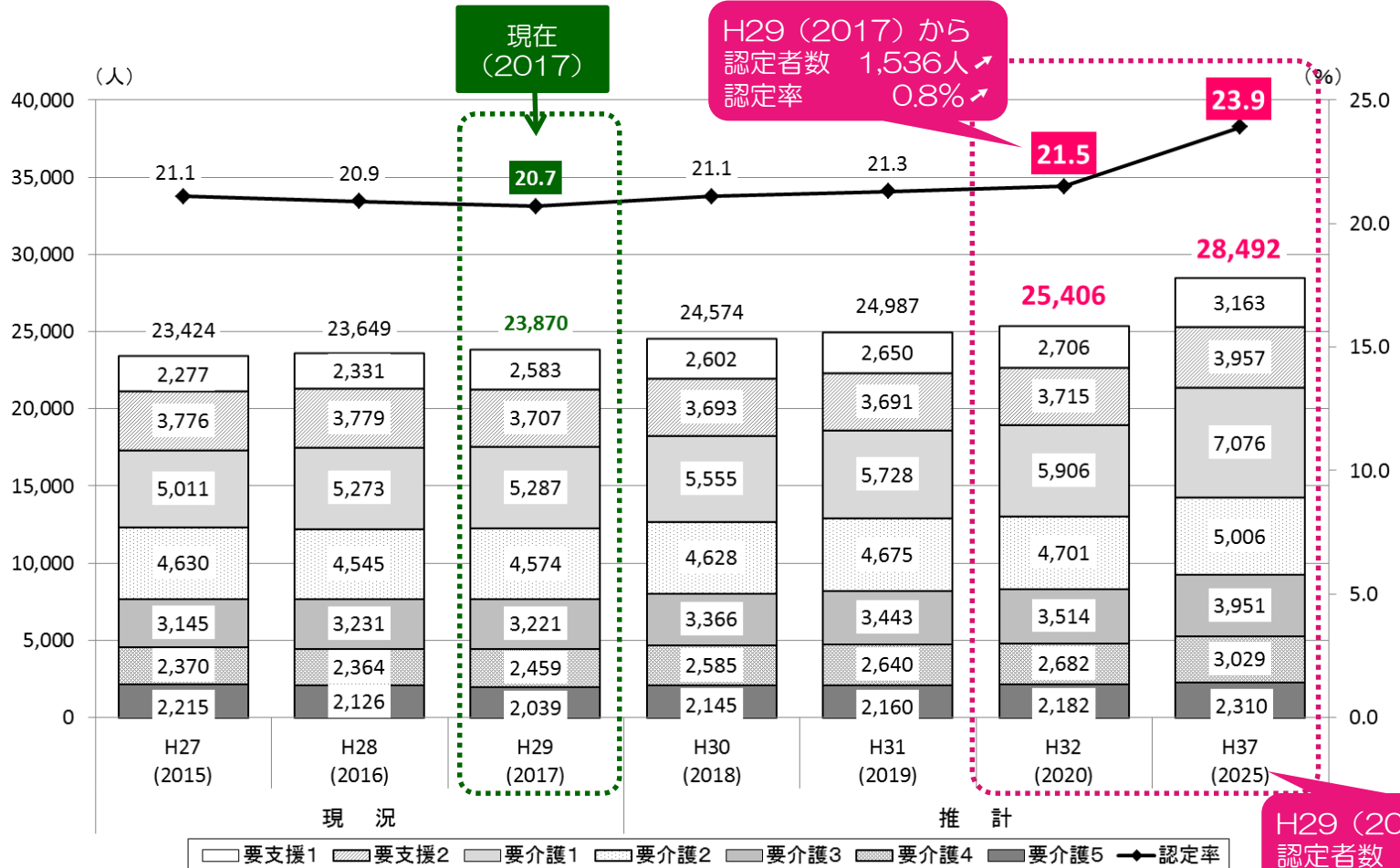
※ 住民基本台帳（各年10月1日）
 ※ 将来人口は、性別・1歳別コーホート変化率法による推計

前期高齢者と後期高齢者の人口が逆転

【2】第I部 総論 (2/4)

2. 第1号被保険者における要介護（要支援）認定者数の推移

平成29（2017）年9月末時点の第1号被保険者における要介護（要支援）認定者数は23,870人、高齢者人口に対する認定率は20.7%で、32（2020）年には25,406人（認定率21.5%）、37（2025）年には認定者数が28,492人（認定率23.9%）に増加することが見込まれます。



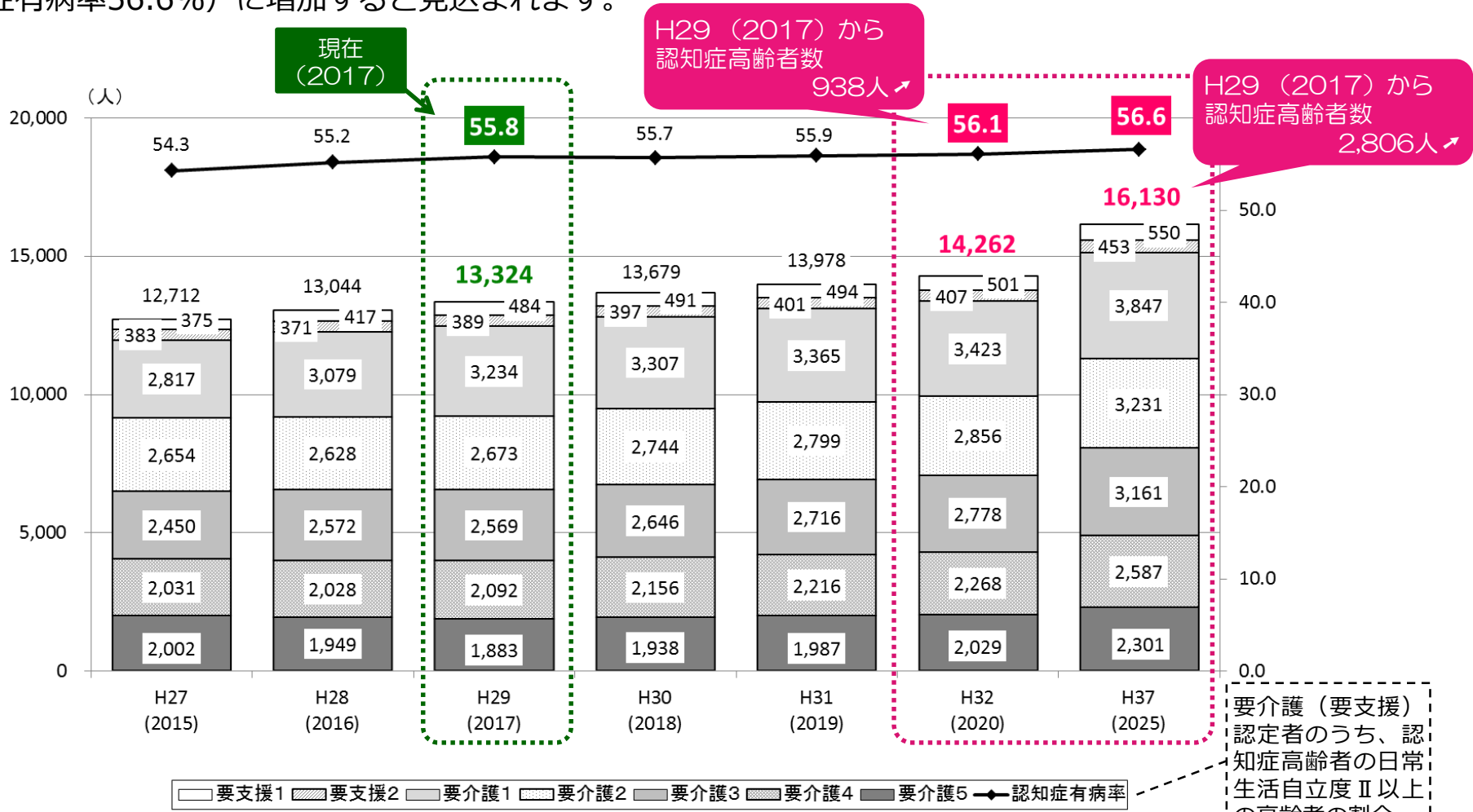
※ H27～29については、介護保険事業状況報告月報（各年9月末）

※ H30以降については、要介護度別・性別・年齢構成区分別の出現率法による推計

【2】第I部 総論 (3/4)

3. 第1号被保険者における認知症高齢者数の推移

平成29（2017）年9月末時点の第1号被保険者における認知症高齢者数は13,324人、認知症有病率は55.8%で、32（2020）年には14,262人（認知症有病率56.1%）、37（2025）年には16,130人（認知症有病率56.6%）に増加すると見込まれます。

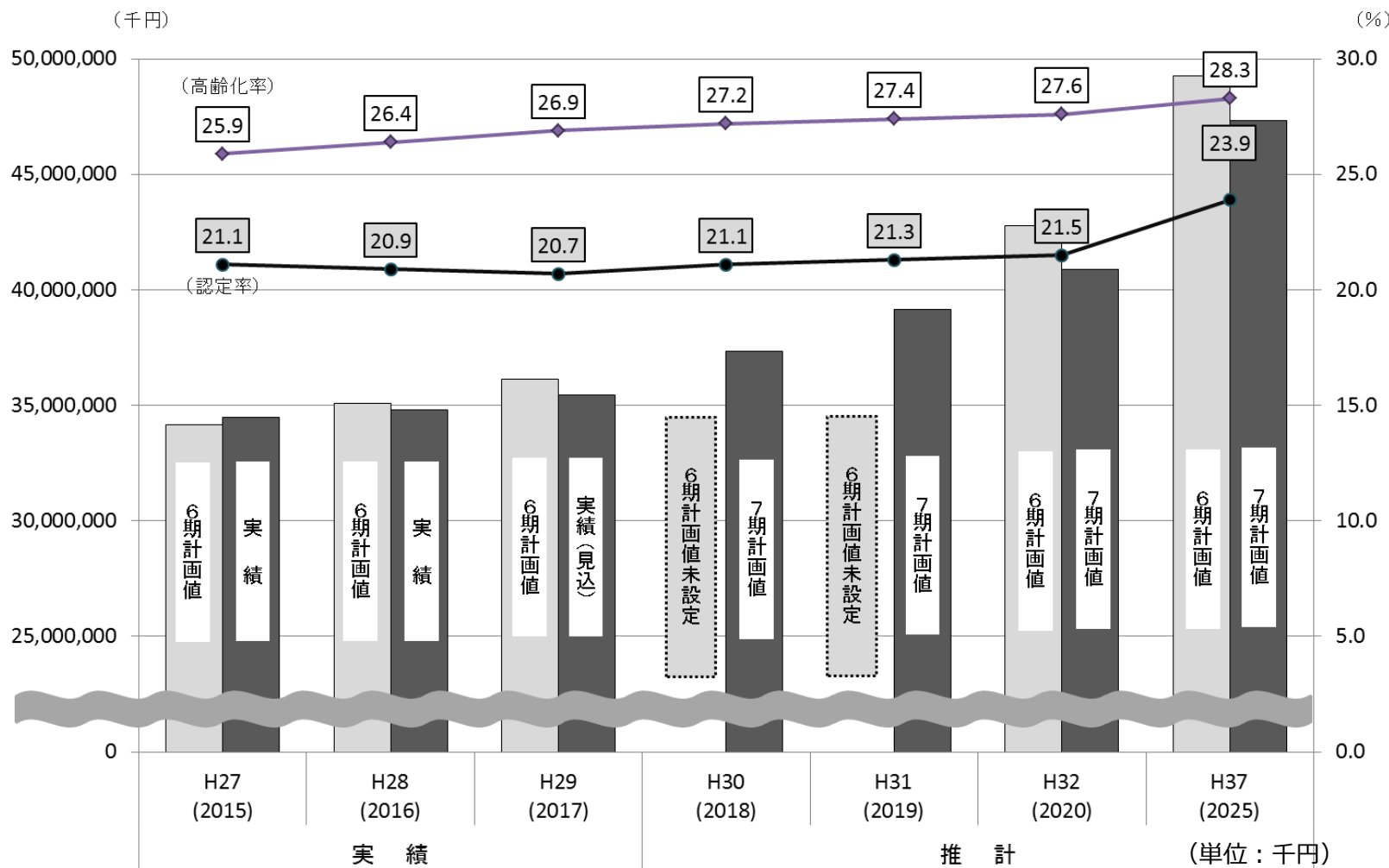


※ H27～29については、高松市介護保険課による算出（各年9月末）
 ※ H30以降については、要介護度別・性別・年齢構成区分別の出現率法による推計

要介護（要支援）認定者のうち、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上の高齢者の割合

【2】第I部 総論 (4/4)

(参考) 本市における保険給付費の推移



	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H37 (2025)
6期計画値	34,171,130	35,100,488	36,134,219	未設定	未設定	42,801,756	49,277,829
実績・7期計画値	34,495,784	34,806,894	35,437,234	37,354,204	39,150,372	40,874,485	47,340,326



● 施策の体系

第7期計画では、第6期計画で進めてきた地域包括ケアシステム構築の一層の充実を図るとともに、地域包括ケアの深化・推進の考え方を踏まえながら、基本理念の実現に向け、総合的に施策を推進します。

基本理念	基本目標	重点課題	施策
暮らし続けられる社会の実現 高齢者が自分らしく安心して 住み慣れた地域で共に支え合い、	共に支え合う 地域づくり	①包括的な 支援体制の構築	1 在宅医療・介護連携の充実 2 介護保険サービスの充実 3 生活支援・見守り体制の充実 4 家族介護支援の推進 5 認知症施策の推進 6 地域包括支援センターの機能強化 7 包括的な相談支援体制の推進
	自分らしい生活と 生きがいづくり	②介護予防と 社会参加の推進	1 介護予防・重度化防止の推進 2 居場所づくりの推進 3 社会参加・生きがいづくりの促進 4 健康都市推進ビジョンの推進 5 感染症予防対策の充実
	安心して 暮らし続けられる 環境づくり	③生活環境の充実	1 住まいの整備・充実 2 公共交通サービスの充実 3 安全で住みよい環境づくりの推進 4 災害時の援護体制の充実



● 計画全体の成果指標

本計画の達成に向け、次のとおり成果指標を設定し、進捗を確認します。

指標名	指標の説明	現況値	目標値		
		H28	H30	H31	H32
① 地域包括ケアシステムの構築に対する市民満足度 (%)	第6次高松市総合計画において推進している施策の市民満足度調査において、「満足」「やや満足」と回答した方の割合の合計(年度毎)	※1 23.9	24.5	25.0	25.5
② 介護・支援を必要としていない高齢者の割合 (自立高齢者率) (%)	介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合(毎年9月末日)	79.1	78.9	78.7	78.5
③ 介護・支援を必要としていない後期高齢者の割合 (自立後期高齢者率) (%)	介護・支援を必要としていない75歳以上の後期高齢者の割合(毎年9月末日)	61.7	62.2	62.4	62.1
④ 生きがいがある高齢者の割合 (%)	計画策定に係る「高齢者の暮らしと介護に関するアンケート」の調査項目(次回H31 ※2)	59.0	-	62.5	-

※1 平成28(2016)年度については、「どちらともいえない」が54.2%、「やや不満」「不満」の合計が22.0%です。

※2 計画期間の開始前年に実施する「高齢者の暮らしと介護に関するアンケート調査」により確認するため、平成31(2020)年の数値を第7期計画期間の目標値とします。

【3】 第Ⅱ部 ビジョン編 (3/6)



● 各施策の数値目標 (案)

基本目標 1 : 共に支え合う地域づくり — 重点課題① : 包括的な支援体制の構築 (1/2)

施策	区分	指標の説明	目標値			
			現況値 H28	H30	H31	H32
1 在宅医療・介護連携の充実	多職種連携構築度評価 平均得点 (点)	多職種連携研修等に参加している専門職による、地域の多職種連携構築度評価の平均得点(10点満点・年度毎)	4.0	5.0	5.5	6.0
	要介護者の在宅比率 (%)	在宅※での要介護認定者の割合(毎年9月末日)	79.4	78.6	78.2	77.4
2 介護保険サービスの充実	第7期計画期間中の施設・ 居住サービスの整備率 (%)	第7期計画期間(H30~32)における、施設・居住サービスの整備見込量に対する達成割合(年度毎)	-	-	16.5	100.0
	介護相談員派遣受入 事業所数 (か所)	介護相談員派遣事業において、相談員を受け入れた事業所の数(年度毎)	20	25	27	30
	ケアプランの点検件数 (件)	給付費適正化主要5事業のうち、ケアプラン点検を行った件数(年度毎)	164	170	180	190
3 生活支援・見守り体制の充実	見守り協定締結事業者数 (事業者)	市・民児連・企業等の3者による「地域で支え合う見守り活動に関する協定」締結事業者数(累計)	69	78	81	84
4 家族介護支援の推進	介護相談専用ダイヤルの 相談件数 (件)	24時間365日受付の「たかまつ介護相談専用ダイヤル」相談件数(年度毎)	311	350	375	400

※ 介護保険3施設・認知症対応型共同生活介護・介護専用型特定施設入所者以外の者をさす

【3】 第Ⅱ部 ビジョン編 (4/6)



● 各施策の数値目標 (案)

基本目標 1 : 共に支え合う地域づくり — 重点課題① : 包括的な支援体制の構築 (2/2)

施策	区分	指標の説明	現況値			
			H28	H30	H31	H32
5 認知症施策の推進	認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合 (%)	認知症初期集中支援チームの介入により、早期診断・早期対応に向けた効果的な支援が行われた割合(年度毎)	100.0	100.0	100.0	100.0
	認知症サポーター養成人数 (人)	認知症サポーター養成講座を受講し、サポーターとなった人数(累積)	36,849	43,000	46,000	49,000
6 地域包括支援センターの機能強化	総合相談支援件数 (件)	地域包括支援センター及び老人介護支援センターにおいて相談を受けた件数(年度毎)	19,968	22,070	22,950	23,860
	地域ケア小会議における、個別課題の検討件数 (件)	地域ケア小会議のうち、個別課題について検討した件数(年度毎)	42	116	148	148
7 包括的な相談支援体制の推進	地域福祉ネットワーク会議を設置し、地域の課題解決に向けた検討を行っている地区数 (地区)	地域福祉ネットワーク会議を設置している地域コミュニティ協議会単位の地区のうち、地域の課題解決に向けた検討を行っている地区数(累計)	20	44	44	44

【3】 第Ⅱ部 ビジョン編 (5/6)



● 各施策の数値目標 (案)

基本目標2：自分らしい生活と生きがいづくり — 重点課題②：介護予防と社会参加の推進

施策	区分	指標の説明	目標値			
			現況値 H28	H30	H31	H32
1 介護予防・重度化防止の推進	各種介護予防教室参加者数 (人)	各種介護予防教室の参加者数の合計(延べ人数・年度毎)	32,565	33,500	33,700	33,850
	居場所やサロンにおける「のびのび元気体操」普及率 (%)	高齢者の居場所や、高松市社協のふれあい・いきいきサロンにおける「のびのび元気体操」の普及率	23.0	75.0	90.0	100.0
2 居場所づくりの推進	主観的健康感の維持向上率 (%)	居場所参加者に対し、年度始めと年度末に実施する調査において、主観的健康感(5段階評価)が維持又は改善した方の割合	92.1	93.0	94.0	95.0
	通いの場への参加者数 (人)	通いの場(居場所又は通所B)の参加者・利用者数の合計(実人数・年度毎)	5,500	6,270	6,450	6,630
3 社会参加・生きがいづくりの促進	居場所のうち、多世代交流を実施している割合 (%)	居場所のうち、子どもとのふれあい加算の支給を受けている割合	13.8	20.0	25.0	30.0
	シルバー人材センターにおける就業率 (%)	シルバー人材センターの会員のうち、実際に就業した会員の割合(年度毎)	73.4	80.0	80.0	80.0
4 健康都市推進ビジョンの推進	「元気を広げる人」養成講座修了者数 (人)	「元気を広げる人」養成講座の修了者数(延べ人数・年度毎)	722	801	851	901
	特定健康診査受診率 (%)	特定健康診査の受診率(年度毎)	42.9	60.0	60.0	60.0
5 感染症予防対策の充実	高齢者の肺結核患者における喀痰塗沫陽性者の割合 (%)	65歳以上の肺結核患者のうち、感染力のある者の割合(年毎)	71.4	66.7以下	66.7以下	66.7以下

【3】 第Ⅱ部 ビジョン編 (6/6)



● 各施策の数値目標 (案)

基本目標3：安心して暮らし続けられる環境づくり — 重点課題③：生活環境の充実

施策	区分	指標の説明	現況値			
			H28	H30	H31	H32
1 住まいの整備・充実	「住みやすさ」に対する市民満足度(70歳以上) (%)	第6次高松市総合計画における市民満足度調査において、「住みよい」「まあまあ住みよい」と回答した方の割合(70歳以上)の合計(年度毎)	90.3	91.4	91.9	92.4
2 公共交通サービスの充実	ゴールドIruCa保有率 (%)	70歳以上の人口に対するゴールドIruCa発行枚数の割合(年度毎)	22.1	28.2	31.2	34.2
	ノンステップバス導入率 (%)	市内バス事業者におけるノンステップバスの割合(年度毎)	65.3	73.4	77.5	81.6
3 安全で住みよい環境づくりの推進	高齢者の消費生活相談における解決割合 (%)	高齢者から寄せられた消費生活センターへの相談のうち、解決に導くことができた(他機関への誘導を含む)割合(年度毎)	99.4	99.5	99.5	99.5
	高齢者交通安全教室等参加者数 (人)	高齢者交通安全教室の参加者数(年度毎)	4,073	5,000	5,000	5,000
4 災害時の援護体制の充実	避難行動要支援者名簿の登録率 (%)	避難行動要支援者名簿の登録対象者のうち、登録希望者の割合(年度毎)	20.8	20.0	20.0	20.0
	コミュニティ単位の防災訓練のうち、避難所運営等訓練実施率 (%)	コミュニティ単位で実施された防災訓練のうち、避難所運営訓練等を行った地区の割合(年度毎)	82.5	90.0	95.0	100.0

【4】 第Ⅲ部 プラン編 (1/6)

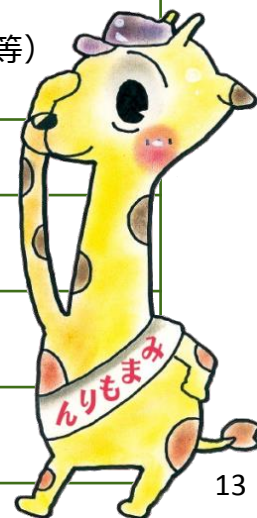
● 基本目標 1 共に支え合う地域づくり

地域生活を支えるサービスの充実や、地域での見守りや支え合い活動を始めた関係機関・団体等の多様な主体の連携強化を図ることにより、医療や介護が必要な状態になっても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、高齢者やその家族を地域全体で支える社会を目指します。

重点課題① 包括的な支援体制の構築

支援や介護が必要な状態になっても、高齢者やその家族が安心して暮らせるよう、相談支援体制の充実や、地域の課題解決に向けた取組の推進、様々な生活支援サービスの充実を図ります。また、一人一人の状態に応じたサービスの一体的な提供体制の構築を推進します。

施策	主な取組
1 在宅医療・介護連携の充実	*在宅医療・介護連携の推進
2 介護保険サービスの充実 拡充	*居宅サービス *施設サービス *地域密着型サービス
3 生活支援・見守り体制の充実 拡充	*高齢者のための在宅福祉サービス (ICT技術の活用や、移動販売事業者による高齢者の見守り等) *地域で支えあう見守り活動に関する協定
4 家族介護支援の推進	*たかまつ介護相談専用ダイヤル
5 認知症施策の推進 拡充	*認知症カフェの設置・運営 *認知症初期集中支援チーム *認知症サポーター養成講座等の実施
6 地域包括支援センターの機能強化	*総合相談支援 *権利擁護の推進 *地域ケア会議
7 包括的な相談支援体制の推進 拡充	*相談支援体制の充実 *生活支援・介護予防サービス提供体制の構築



【4】 第Ⅲ部 プラン編 (2/6)

● 基本目標 2 自分らしい生活と生きがいづくり

介護予防・重度化防止に向けた取組や、高齢者の豊富な知識や経験を生かすことができる環境づくりを推進することにより、支援や介護が必要な状態になっても、高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく生きがいのある充実した生活を送ることができる社会を目指します。

重点課題② 介護予防と社会参加の推進

高齢者が自立した生活を送ることができるよう、地域全体での健康づくりや介護予防・重度化防止に向けた取組を推進します。また、高齢者が地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、高齢者同士や異世代間の交流の場づくりや、高齢者の多様な社会参加の機会の創出を推進します。

施策	主な取組
1 介護予防・重度化防止の推進 拡充	*指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメント *一般介護予防事業の実施 *介護予防・生活支援サービス
2 居場所づくりの推進 拡充	*高齢者の居場所づくり
3 社会参加・生きがいづくりの促進	*老人クラブ *シルバー人材センター *拠点施設における各種講座の実施 *保育所・認定こども園・幼稚園における高齢者との世代間交流
4 健康都市推進ビジョンの推進	*生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底 *地域で支える健康づくり
5 感染症予防対策の充実	*感染症予防対策の充実



【4】 第Ⅲ部 プラン編 (3/6)

● 基本目標3 安心して暮らし続けられる環境づくり

生活の基盤としての高齢者のニーズに応じた住まいの確保や、高齢者にやさしい居住・生活環境、災害時における支援体制の充実を図ることにより、高齢者が住み慣れた地域で安全・安心・快適に暮らし続けられる社会を目指します。

重点課題③ 生活環境の充実

高齢者の身体・生活状況に見合った住まいの充実を図るとともに、高齢者が安心して外出できるよう、高齢者の交通安全対策等、高齢者が住みよい環境づくりを推進します。

また、今後発生が予想される大規模災害に備え、災害発生時に迅速に活動できるよう、市民や地域の防災意識の向上や、支援体制の充実に向けた取組を推進します。

施策	主な取組
1 住まいの整備・充実	*生涯活躍のまち（CCRC） *軽費老人ホーム(ケアハウス) *サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム
2 公共交通サービスの充実	*高齢者公共交通運賃半額事業 *公共交通機関等のバリアフリー化
3 安全で住みよい環境づくりの推進	*住宅防火診断 *高齢者の消費者被害防止 *高齢者の交通安全対策
4 災害時の援護体制の充実	*避難行動要支援者名簿の整備 *自主防災組織の活動支援



【4】 第Ⅲ部 プラン編 (4/6)

●介護保険事業の円滑な運営

1. 介護保険サービス量の見込 - 施設・居住系サービス利用者数の推移

(単位：人)

区 分	実 績			見込み			
	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H37 (2025)
要介護（要支援）認定者数（第2号含む）	23,920	24,133	24,336	25,054	25,474	25,907	29,038
要支援認定者数	6,142	6,201	6,383	6,386	6,433	6,516	7,224
要介護認定者数	17,778	17,932	17,953	18,668	19,041	19,391	21,814
介護保険施設利用者※1の割合	15.6%	15.7%	15.9%	15.8%	16.3%	17.1%	15.8%
介護保険施設の利用者数	2,781	2,816	2,854	2,951	3,099	3,321	3,441
介護老人福祉施設（地域密着型含む）	1,552	1,589	1,612	1,681	1,697	1,785	1,845
介護老人保健施設	1,074	1,074	1,101	1,128	1,260	1,386	1,446
介護医療院	-	-	-	0	0	8	150
介護療養型医療施設	155	153	141	142	142	142	-
重度利用者※2の割合	59.7%	58.5%	58.2%	57.6%	57.2%	57.2%	51.5%
介護保険施設利用者のうち、 要介護4・5の利用者数	1,661	1,647	1,660	1,701	1,774	1,899	1,771
居住系サービス利用者数	1,561	1,576	1,575	1,630	1,676	1,730	1,835
認知症対応型共同生活介護	830	841	859	909	927	981	1,053
特定施設入居者生活介護	724	723	704	709	737	737	770
地域密着型特定施設入居者生活介護	7	12	12	12	12	12	12

平成27～28年度は各月平均値、平成29年度は3～8月利用の平均値

※1 要介護認定者のうち、介護保険施設の利用者

※2 介護保険施設の利用者のうち、要介護4・5の利用者

【4】 第Ⅲ部 プラン編 (5/6)

2. 介護保険サービス量の見込 - 地域密着型サービス利用者数の推移

(単位：人/月)

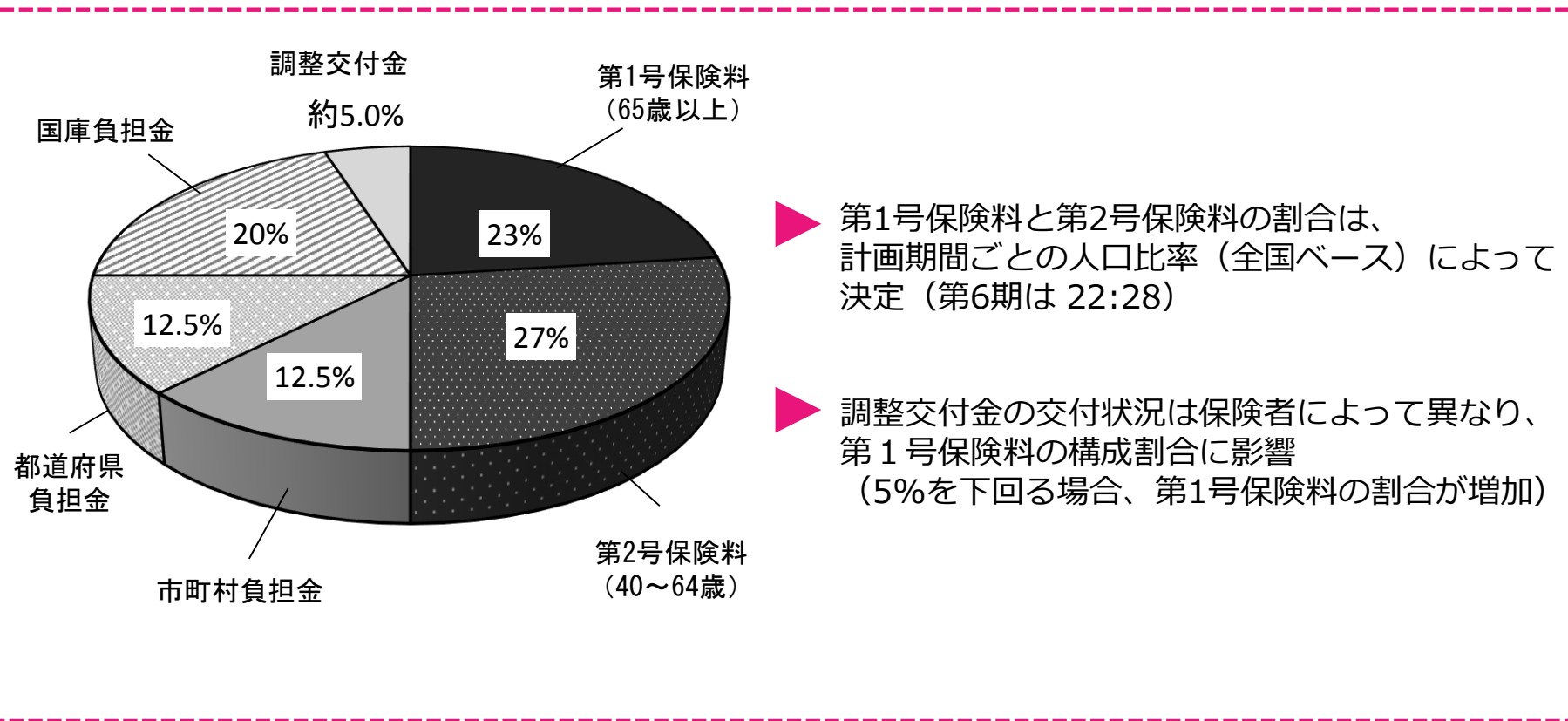
区 分	実 績			見込み			
	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H37 (2025)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	16	21	19	41	43	101	182
夜間対応型通所介護	173	166	170	181	188	190	241
認知症対応型通所介護	228	206	192	192	193	193	222
小規模多機能型居宅介護	270	255	237	239	241	272	385
認知症対応型共同生活介護	830	841	859	909	927	981	1,053
地域密着型特定施設入居者生活介護	7	12	12	12	12	12	12
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	-	-	0	0	6	58	58
看護小規模多機能型居宅介護	30	29	28	47	50	82	125
地域密着型通所介護	-	1,807	1,826	1,913	1,988	1,985	2,367

平成27～28年度は各月平均値、平成29年度は3～8月利用の平均値

【4】 第Ⅲ部 プラン編 (6/6)

3. 介護保険料必要額の算定根拠

3年間の介護保険事業費を推計し、必要な収納額から算定した保険料基準額を設定します。



介護保険料基準額（月額）： 第6期 6,125円から約10%増の見込みで調整中

★今後のスケジュールについて

	1月	2月	3月
懇談会	1/18	下旬 (予定)	
主な内容	*第7期計画素案 *サービス見込量	パブリックコメント *第7期計画最終案 *介護報酬改定 → 介護保険料確定	→ 条例改正 計画の策定・公表

パブリックコメントの実施について

1. 意見募集期間

平成30年2月1日（木）から2月14日（水）まで

2. 計画素案の閲覧方法

高松市ホームページや、長寿福祉課・介護保険課・地域包括支援センターの窓口、情報公開コーナー（高松市役所11階）、各総合センター、支所・出張所、コミュニティセンター（支所・出張所併設の施設を除く。）に、計画素案及び意見書様式を配置します。

3. 意見書の提出方法

所定の様式に御記入の上、郵送、持参、FAX、Eメールで提出（電話は受付不可）

